

平成30年8月16日

加盟団体各位

広島県ソフトテニス連盟
会長 今井 誠 則

第73回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会
第25回全日本クラブソフトテニス選手権大会について

標記大会が別紙のとおり開催されます。

つきましては、参加資格等に留意し選手に周知いただき、下記により申し込みいただきますようお願いいたします。

申し込み方法 参加料は振込み、申込みは直接、県連国際・全国大会担当事務局に申し込みください。（申込書は1部作成）

天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会 申込み期限 9月 11日（火）
全日本クラブソフトテニス選手権大会 申込み期限 9月 7日（金）

申込み先 〒736-0086
広島市安芸区矢野南4丁目2番2-101号
広島県ソフトテニス連盟 国際・全国大会担当事務局
大西 諒 宛

携帯電話 080-5664-6641
E-mail kfc2446@gmail.com
FAX では受け付けていません。

参加料振込先

銀行名 広島銀行海田支店 口座番号 普通 1190852
名 義 広島県ソフトテニス連盟 事務局長 大前秀樹

(10) 第25回 全日本クラブソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期日 平成30年10月27日(土) 受付 午前8時～
開会式 午前8時30分～
競技開始 午前9時
10月28日(日) 受付 午前7時45分～
競技開始 午前8時30分
(予備日なし)
3. 会場 千葉県白子町サニーテニスコート他(砂入り人工芝 90面)
〒299-4215 千葉県長生郡白子町中里5333
TEL 0475-33-2133 (ホテルサニーインむかい)
4. 種別 男子・女子団体戦
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・スリクソン)
7. 前日の練習 平成30年10月26日(金) 午後1時～午後5時 無料
千葉県白子町サニーテニスコート他
8. 参加資格
 - (1) 実業団以外の社会人クラブチーム。ただし、チーム構成員は実業団関係大会に重複して出場することはできない。日本学連登録以外の学生は出場することができる。
 - (2) 会員登録者は参加チームで会員登録をしていること。(ただし選手を兼ねない監督はこの限りではない)
 - (3) 公認審判員制度の有資格者であること。
 - (4) チームの編成単位は各支部に登録した1所属団体単位とする。
 - (5) 年度内に所属団体を移動したときは、当該年度は出場できない。
 - (6) 申し込み後、チーム間の変更(AとB等)は不可。
9. チームの編成
 - (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
 - (2) 監督1名・選手4名以上8名以内で1チームを編成する。監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
A・Bチームおよび男子チーム・女子チーム等の複数チームが出場する場合は監督の兼任はできない。
10. 試合方法
 - (1) 男子・女子ともに3ペアによる点取り対抗戦。
 - (2) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。

- (3) 予選リーグ戦と決勝トーナメント戦により行いコンソレーションも実施する。
ただし、雨天等により試合方法を変更する場合もある。

11. 参加チーム数 男子・女子ともに制限しない。

12. 参加料 1チーム 15,000円
※会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合 1チーム22,500円

13. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
(2) 申込期日 平成30年9月14日(金)

14. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 (別途通知)
(2) 宿泊締切日 (別途通知)

15. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
(2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
(3) ラケットは、連盟の公認のマークが添付されたものを使用すること。
(4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
(5) 前年度優勝チームは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
(6) ユニフォームは、チームとして同一のものを着用することが望ましい。
(7) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
(8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
(9) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
(10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
(11) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
(12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明書(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

17. 特記事項

今大会の組み合わせは特別な事情がない限り、競技開始日の10日前に日本連盟HPに公開する。

平成 年 月 日

広島県ソフトテニス連盟 殿

平成30年度 全日本クラブソフトテニス選手権大会申込書

種 別	男子・女子	会員登録団体コード	
クラブ名		住 所	〒
代表者名		電 話	

		氏 名	年 齢	会員登録個人コード	審 判 (級 を 記 載)
監督					
		連絡先電話:			
選 手	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				

※この様式は、出場を希望するチームが所属都道府県連盟に申し込むためのものです。

(8) 第73回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 平成30年10月19日(金) 受 付 午前8時～
開 会 式 午前8時30分～
競技開始 午前9時～
10月20日(土) 競技開始 午前9時～
10月21日(日) 競技開始 午前9時～
10月22日(月) 予 備 日
3. 開 会 式 熊本県民総合運動公園メインテニスコート
〒861-8012 熊本市東区平山町3096番地 TEL 096-389-2870
4. 会 場 女子：熊本県民総合運動公園パークドーム熊本 (砂入り人工芝 12面)
〒861-8012 熊本市東区平山町2972番地 TEL 096-388-2180
男子：熊本県民総合運動公園メインテニスコート (センター・C・D)
(砂入り人工芝 16面)
5. 種 別 ダブルス男子・女子
6. ルール ソフトテニスハンドブックによる(9ゲームマッチ)
7. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・スリクソン)
8. 前日の練習 平成30年10月18日(木) 午前9時～午後5時 無料
熊本県民総合運動公園テニスコート (C・Dコート)
9. 参加資格
 - (1) 技術等級制度SP以上および公認審判員制度の有資格者であること。ただし外国選手を除く。
(技術等級制度SP以上の要件は日本連盟推薦選手を除く)
 - (2) 他支部(学連・高体連・中体連を含む)の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を大会申込システムにて手続きする。(この場合申し込んだ支部の制限数に入る)
 - (3) 学生は、日本学連会長の推薦により一定数の参加を認める。
 - (4) 高校生は、全国高体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
 - (5) 中学生は、日本中体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
 - (6) 外国選手(海外在住者)の参加を認める。
 - (7) 日本連盟から推薦された者。

9. 参加数

	男子	女子
(1) 平成29年度日本ソフトテニス連盟 ダブルス男子・女子総合ランキング選手……ベスト	10位以内	10位以内
(2) 平成30年度全日本社会人選手権大会 一般男子・一般女子の部より ……………ベスト	16本以内	16本以内
成年男子・成年女子の部より ……………ベスト	4本以内	4本以内
(3) 平成30年度全日本学生選手権大会……………ベスト	16本以内	16本以内
(4) 平成30年度全日本高校選手権大会……………ベスト	16本以内	16本以内
(5) 平成30年度東日本選手権大会(学生を含む)……………ベスト	8本以内	8本以内
(6) 平成30年度西日本選手権大会(学生を含む) ……………ベスト	8本以内	8本以内
(7) 平成30年度各ブロック選手権大会 (北海道を除く)(学生を含む)……………ベスト	優勝ペア	優勝ペア
(8) 平成30年度全国中学校大会……………ベスト	4本以内	4本以内
(9) 各都道府県 開催支部	6ペア以内	6ペア以内
愛知、埼玉、神奈川、千葉、兵庫、静岡、東京、大阪、北海道、茨城	4ペア以内	4ペア以内
その他の支部	2ペア以内	2ペア以内
開催支部の属するブロックの支部	規定数+1ペア	規定数+1ペア
(10) 外国選手(日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)		
(11) 日本ソフトテニス連盟からの推薦		
補：ア (9)の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、学連・高体連・中体連 所属の選手を申し込む場合は、所属支部長の承諾を得ること。		
イ (1)～(8)の各大会で得た出場権が重複する場合は補充しない。		
ウ 参加資格が与えられる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。		
エ (1)～(8)までの出場資格選手は資格者同士の出場ペア以外は原則として認められないが 特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認め られる。ただし2人ともの変更は認めない。		
オ 出場数を他支部から譲り受けることはできない。		

10. 参加料 1ペア 4,000円 (会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア6,000円)

11. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより申し込むこと。
- (2) 申し込みは 8項の
- | | | | |
|---|--------------------------------------------------|---|---------|
| { | (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(9)の
出場者は、各都道府県連盟 | } | から行うこと。 |
| | (3)および、(1)、(5)、(6)、(7)のうち
日本学連登録者は日本学連 | | |
| | (10)、(11)の出場者は日本ソフトテニス連盟 | | |
- (3) 申込期日 平成30年9月7日(金)
14日(金) ※訂正

12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 九州産交ツーリズム株式会社 旅行事業部 法人団体営業課
〒860-0804 熊本市中央区辛島町5-1 日本生命熊本ビル1階
TEL 096-325-8240 FAX 096-323-1777
- (2) 宿泊締切日 平成30年9月~~4日(火)~~
14日(金) ※訂正

13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、賜杯・連盟杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 出場ペアは、同一のユニフォームを着用することが望ましい。
- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (12) 大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

14. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

15. 特記事項

今大会の組み合わせは特別な事情がない限り、競技開始日の10日前に日本連盟HPに公開する

第73回天皇賜杯・皇后賜杯 全日本ソフトテニス選手権大会 申込書

団体名 〒・住所	申込責任者	氏名		種別	一般男子 一般女子	【種別に○印】	
		電	話				
順位	選手名(姓名とも)	支部名	団体名	技級等級制度 級	審判員制度 級	会員登録制度 団体コード 個人コード	備考
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

上記の通り参加料 円相添え申込みいたします。

【記載上の注意】

1. 申込書は所定用紙にて同一のものを成績上位の順に記載すること。
 ※参加料 1ペア4,000円
 会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア6,000円
2. 種別毎に別紙とし種別欄に○で囲むこと。
3. 技術等級制度欄・審判員制度欄に個人コードをそれぞれ記入のこと。
4. 他支部の選手と組んでの申込みの場合、申込み支部は責任をもって記入、申込むこと。
5. 備考欄に、必ず出場する該当項目名を記入すること。例 ランキング○位、社会人○位、西日本○位...